

福井市中心市街地活性化基本計画

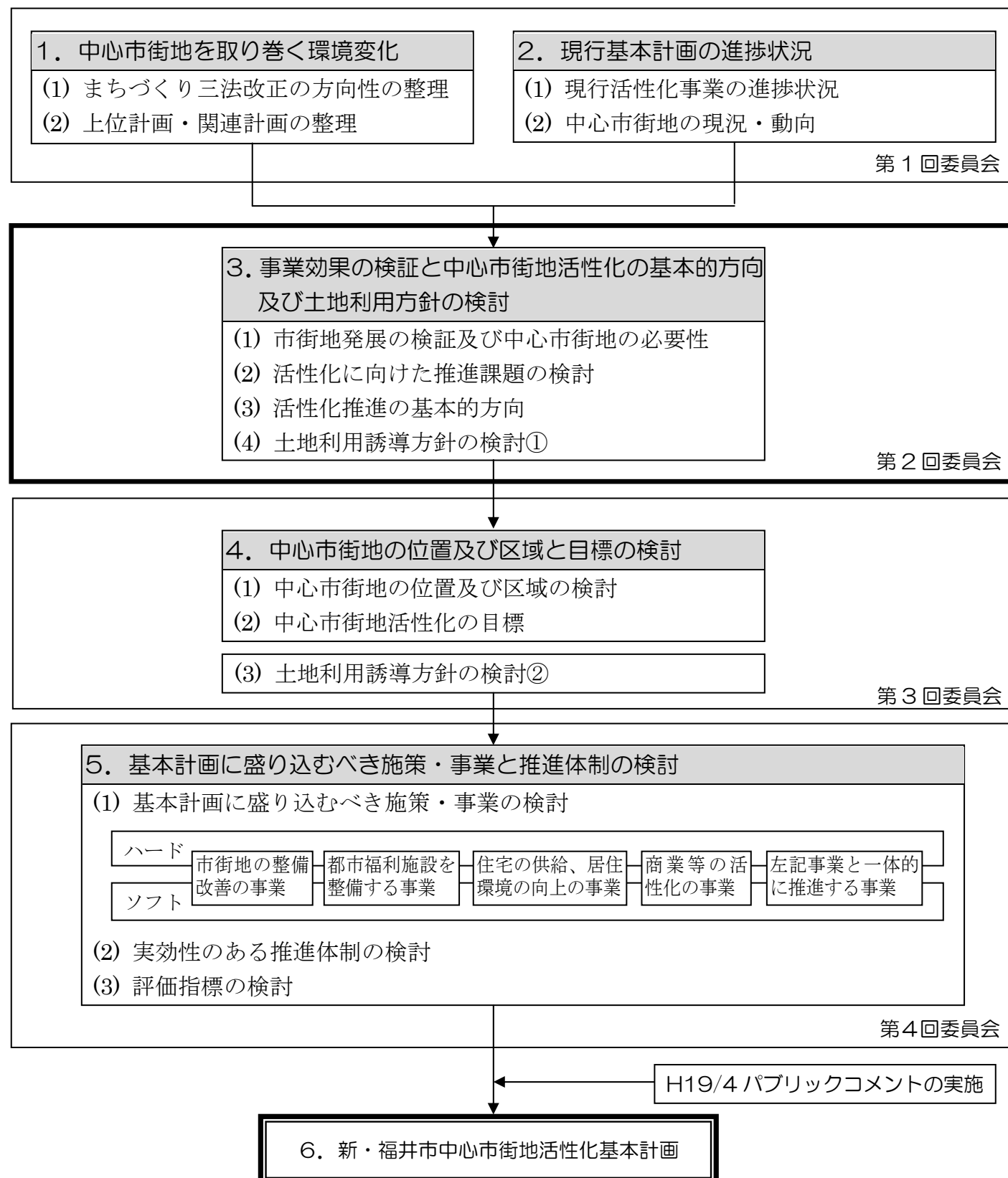
第2回策定委員会

資 料

平成18年12月21日

福 井 市

■ 新・福井市中心市街地活性化基本計画策定フロー



■ 委員会の開催スケジュールと議題（案）

□ 第1回委員会（平成18年11月8日【水】 14:00より）

議題

- ・基本計画策定体制
- ・まちづくり三法改正の方向性
- ・現行活性化事業の進捗状況
- ・中心市街地の現況・動向

□ 第2回委員会（平成18年12月21日【木】 14:00より）

議題

- ・市街地発展の検証及び中心市街地の必要性について
- ・活性化に向けた推進課題の検討について
- ・活性化推進の基本的方向について
- ・土地利用誘導方針の検討について①

□ 第3回委員会（平成19年1月24日【水】 14:00より）

議題

- ・中心市街地の位置及び区域について
- ・中心市街地活性化の目標について
- ・土地利用誘導方針の検討について②

□ 第4回委員会（平成19年3月20日【火】 14:00より）

議題

- ・中心市街地活性化のための事業について
- ・推進体制について
- ・評価指標について

資料 1 第 2 回委員会のテーマと検討の方向性

資料 1

第 2 回委員会のテーマ	具体的な内容	検討の方向性	用意した資料
①市街地発展の検証及び中心市街地の必要性	・ 現行の中心市街地活性化基本計画に位置づけられた事業実施の結果、中心市街地の商業販売額、空き店舗数、歩行者通行量、居住人口、公共交通機関の利用状況等の指標がどのように変化しているか検証する。	①これまでの人口が増加する時代における計画的な市街地の誘導と大規模集客施設の立地動向の関係について ②今後の少子高齢化・人口減少社会に対応した中心市街地の必要性について	資料 2 市街地発展の検証及び中心市街地の必要性
②活性化に向けた推進課題の検討	・ 現行の基本計画の事業効果の検証及び中心市街地と市街地周辺部の役割分担を踏まえ、中心市街地において広域的なサービスを担う都市機能の集約された都市として取り組むべき課題について検討する。	①中心市街地活性化のための事業がどのように効果があったと考えているか。 ②事業効果の検証、中心市街地の現況、市街地発展の検証と中心市街地の必要性を踏まえ、活性化に向けた推進課題として適切か、ほかに重要と考えられる課題はないか ◆既存ストックの有効活用、◆定住人口の確保、◆交流人口の拡大、◆回遊性の向上と魅力の創出、◆活性化を支援する仕組みの導入、◆市街地周辺部の開発をコントロール、◆持続可能な都市への市民合意	資料 3-1 これまでの取り組みの検証と活性化に向けた推進課題 資料 3-2 活性化に向けた推進課題 参考資料 2 事業効果の検証 参考資料 3 現行中心市街地活性化基本計画（理念、目標、基本方針） 参考資料 4 住みよさランキングについて
③活性化推進の基本的方向	・ 中心市街地を取り巻く環境の変化や施策、事業の推進課題を踏まえ、今後とも一層の活性化の推進を図るため、多くの人にとって暮らしやすい「持続可能な都市への転換」など目指すべき基本的な方向について検討する。	①現行の基本計画、中心市街地活性化の課題、第 1 回委員会での主な意見などを踏まえ、活性化推進の基本的方向として、提案している方針について方向性は適切か 基本理念：出会い、暮らし、遊びが彩るまちづくり 方針 1：都市基盤施設の活用促進 方針 2：まちなか居住を愉しむ定住促進 方針 3：新しいビジネスチャンスが生まれるにぎわい交流拠点の確立 方針 4：福井らしさを感じさせる魅力ある都市環境の創出 方針 5：多様な手段で行動ができる交通体系の確立 方針 6：官民一体となって継続的に活性化に取り組む組織体制の整備等	資料 4 活性化推進の基本的方向
④土地利用誘導方針の検討	・ 中心市街地の方向性と市街地周辺部の大規模集客施設のあり方についての土地利用方針を検討する	・ 基本計画の認定には、大規模集客施設（1 万㎡以上）の立地制限が必要である。	資料 5 土地利用誘導方針の検討 参考資料 5 福井市の土地利用誘導方針の検討

